

平成29年 8月 7日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所 低レベル放射性廃棄物搬出設備の 放射能測定プログラムの不具合について

当社は、敦賀発電所に設置している低レベル放射性廃棄物搬出設備（以下、当該設備という。）について、プログラムの不具合※により、適切な放射能濃度が測定されていない可能性があるとの連絡をメーカーから受けました。

このため、過去に当該設備を使用して日本原燃株式会社に搬出した低レベル放射性廃棄物（以下、廃棄体という。）3,424本のうち、プログラム内に残っている2,701本のデータを確認したところ、同様の不具合が発生した廃棄体が86本あることを確認しました。

これらの廃棄体及びデータが残っていない723本の廃棄体の合計809本について、プログラムの不具合の影響を受けたことを前提として保守的に試算した結果、埋設基準を満足していることを確認しています。

※：測定したデータが保存されないままプログラムが進行し、一部の廃棄体の放射エネルギーが少なめに評価された状態になっていること。

以 上